

市政記者各位

令和6年8月19日  
福岡市 総務企画局 国際部

## 「第14回アジア太平洋都市サミット」の開催について

8月22日～24日に鹿児島市で「第14回アジア太平洋都市サミット」を開催します。

参加する高島福岡市長をはじめ、**9か国24都市**の代表者の発表や、国連ハビタット福岡本部長石垣和子氏が現地で講演を行いますので、ぜひ取材いただきますようお願いいたします。

【日程】令和6年8月22日(木)～24日(土)

【主催】鹿児島市

【会場】城山ホテル鹿児島

【テーマ】ニューノーマル時代下での「つながる」都市政策



特設サイト



## 【日程詳細】

8月22日(木) 19:00～歓迎レセプション

8月23日(金)

9:00～開会式(高島市長挨拶、鹿児島市下鶴市長挨拶等)

9:15～基調講演・特別講演(国連ハビタット福岡本部 石垣本部長、OECD)

10:05～参加都市発表(将来の人口変動を見据えたウェルビーイングなまちづくり)  
(高島市長、鹿児島市下鶴市長、海外都市の首長など)

13:00～参加都市発表(人中心のイノベーションを活用したまちづくり)

14:50～参加都市発表(気候変動時代に適応するレジリエントなまちづくり)

17:20～会議統括・共同宣言採択・閉会式

8月24日(土) 視察

## 【アジア太平洋都市サミット】

都市問題の解決に向けた都市間の連携やネットワークの構築を図ることにより、アジア太平洋地域の一層の発展に寄与することなどを目的として、福岡市の提唱により1994年に始まった国際会議。現在の会員数は15か国34都市。

※取材はフォームからお申し込みください[申込期限:8/21正午]

<https://shinsei.pref.kagoshima.jp/ZathnDfI>

取材申込はこちら



※取材についての詳細は別紙をご覧ください。

【アジア太平洋都市サミットに関するお問い合わせ先】  
福岡市総務企画局  
国際部国際政策課 村山、小野  
電話:092-711-4048 Fax:733-5597【当日の取材に関するお問い合わせ先】  
鹿児島市国際交流課 課長 堀田  
電話:099-216-1130(内線2271)  
担当:児玉、藤井 電話(内線2277)

# 取材にあたってのお願い

## ◆◇8/22（木）歓迎レセプション◇◆

（会場：城山ホテル鹿児島2階クリスタルガーデン）

■報道向けの受付は以下のとおりです。

18時～19時：城山ホテル鹿児島4階エメラルド前 19時以降：城山ホテル鹿児島2階クリスタルガーデン前

■必ず、受付でお渡しするプレスパスと腕章（写真・映像の撮影を行う場合のみ）のご着用をお願いいたします。着用されていない場合は、入室をお断りいたします。

■会議の使用言語は日本語・英語（一部中国語）となります。

■取材対象の会場のみご入室いただけます。その他の会場、控室への入室、取材はお断りいたします。

■脚立などの備品も持ち込み可能ですが、参加者や他撮影者にも配慮しての撮影をお願いします。

■会場内での取材・撮影を行う際に、大きな音を出したり、フラッシュをたいたり、進行の妨げにならないようご注意ください。

■会場内では、スマートフォンなどはマナーモードの設定をお願いします。

■著作権の侵害にあたる恐れのある取材、個人情報保護の観点から問題となる恐れのある取材はお断りいたします。

■取材に際し、事務局より特別に要請・指示があった場合には、指示に従ってください。

■確認事項がある場合は、受付までお声がけください。

### ■歓迎レセプションプログラム

開宴:19:00		
オープニングアクト	桜島火の島太鼓保存会	日・英
開宴挨拶	鹿児島市長 下鶴 隆央	日・英
来賓挨拶	鹿児島県知事 塩田 康一 氏	日・英
地元歓迎挨拶	鹿児島市議会 議長 川越 桂路 氏	日・英
乾杯	中華人民共和国長沙市 人大常務委員会副主任 王瑜琿 氏	日・中
料理紹介	城山ホテル鹿児島 料理長	日・英
歓談		
造花パフォーマンス	石原和幸デザイン研究所 石原 和幸 氏	日・英
歓談		
閉宴挨拶	鹿児島副市長 松山 芳英	日・英
閉宴:21:00		

# 取材にあたってのお願い

## ◆◇8/23（金）本会議◇◆

（城山ホテル鹿児島4階 エメラルド）

- 城山ホテル4階エメラルド前で受付を行い、プレスパスと腕章をお渡しします。
- 必ず、受付でお渡しするプレスパスと腕章（写真・映像の撮影を行う場合のみ）のご着用をお願いいたします。着用されていない場合は、入場・入室をお断りいたします。
- 会議の使用言語は日本語・英語・中国語・韓国語となります。同時通訳のイヤホンレシーバーの貸し出しがございますが、台数に限りがありますので各社1台ずつとさせていただきます。
- 取材は会場図の赤枠で図示している箇所で行ってください。場所は先着順にご利用いただくものといたします。記念撮影の際には移動が可能ですので、案内に従って撮影をしていただくよう、お願いいたします。
- 取材対象の会場のみご入室いただけます。その他の会場、控室への入室、取材はお断りいたします。
- 会場後方に音声ライン（同時通訳非対応）の分配器を準備しておりますので、ご利用いただくことが可能です。ラインは各自で持ち込みをお願いします。（キャノンコネクタに対応）
- 脚立などの備品も持ち込み可能ですが、他撮影者にも配慮しての撮影をお願いします。
- 会場内マイクとの混線を避けるため、ワイヤレスマイクの持ち込みは禁止とさせていただきます。
- 会場内での取材・撮影を行う際に、大きな音を出したり、フラッシュをたいたり、聴講や進行の妨げにならないようご注意ください。（記念撮影時のみフラッシュ可）
- 会場内では、スマートフォンなどはマナーモードの設定をお願いします。
- 著作権の侵害にあたる恐れのある取材、個人情報保護の観点から問題となる恐れのある取材はお断りいたします。
- 取材に際し、事務局より特別に要請・指示があった場合には、指示に従ってください。
- 確認事項がある場合は、受付までお声がけください。

### 【会場図】



# 取材にあたってのお願い

## ◆◇8/24（土）市内視察◇◆

- サミット参加者へのガイドは英語です。報道各社への通訳音声のイヤホンレシーバーの貸し出しはございません。
- 行程等の視察概要は資料下部をご参照ください。
- バス及び貸切市電車内の取材はできません。
- 以下の視察先各施設における取材を行う場合は、前日までに各施設への連絡をお願いいたします。  
 [コース①]・桜島ビジターセンター(Tel099-293-2443) ・仙巖園(昼食含む)(Tel099-247-1551)  
 [コース②]・新南部清掃工場(個別連絡不要) ・奄美の里(099-268-0331)  
 ・桜島国際火山砂防センター(平日:0994-65-2558/土・日・祝:099-221-2030)
- 視察先での取材・撮影を行う際に、大きな音を出したり、案内の妨げにならないようご注意ください
- 視察先では、スマートフォンなどはマナーモードに設定をお願いします。
- 著作権の侵害にあたる恐れのある取材、個人情報保護の観点から問題となる恐れのある取材はお断りいたします。
- 取材に際し、運営側より特別に要請・指示があった場合には、事務局の指示に従ってください。
- 確認事項がある場合は、視察同行の市国際交流課職員までお声がけください。

### 【市内視察概要】

#### ■行程

コース①：半日コース／Highlights of Kagoshima City, Sakurajima and Sengan-en						
城山ホテル鹿児島	===(桜島フェリー)===	桜島ビジターセンター	====	湯之平展望所	====	===(桜島フェリー)===
09:15	09:40	10:00	10:20	10:40	11:00	
====	仙巖園(昼食含む)	====	西郷銅像(車窓)	====	鹿児島中央駅(下車)	====
11:30	12:00	14:00		14:20	14:40	

  

コース②：1日コース／Introducing Our Efforts to “Zero Carbon City Kagoshima” and Highlights of Sakurajima						
城山ホテル鹿児島	====	鹿児島駅(市電に乗り換え)	++++市電貸切	++++	交通局	====
09:00	09:15	09:20	09:45	10:30	11:15	
====	奄美の里(昼食)	====	マリンポートかごしま(車窓)	====	(桜島フェリー)	====
11:30	12:30	12:45	12:55	13:20	14:00	14:30
====	桜島国際火山防災センター	====	(桜島フェリー)	====	天文館(下車)	====
14:45	15:15	15:45	16:15	16:30		

#### ■参加人数

- [コース①] 36人 (海外都市24人 国内都市等12人)
- [コース②] 20人 (海外都市13人 国内都市等7人)